

## 8.12 公共交通へのアクセシビリティ

## 8.12.1 東京2020大会の大会開催前

## (1) 調査事項

調査事項は、表 8.12-1 に示すとおりである。

表8.12-1 調査事項(東京2020大会の開催前)

区 分	調査事項
予測した事項	・ 工事の実施及び工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセス性の変化の程度
予測条件の状況	・ 工事用車両の走行の状況 ・ アクセス経路における歩車道線分離の状況
ミティゲーションの実施状況	・ 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。 ・ 公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。

## (2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

## (3) 調査手法

調査手法は、表 8.12-2 に示すとおりである。

表8.12-2 調査手法(東京2020大会の開催前)

	調査事項	工事の実施及び工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセス性の変化の程度
	調査時点	工事の施行中とする。
調査期間	調査する事項	工事中の適宜とした。
	調査条件の状況	工事中の適宜とした。
	ミティゲーションの実施状況	工事中の適宜とした。
調査地点	調査する事項	計画地及びその周辺とした。
	調査条件の状況	計画地及びその周辺とした。
	ミティゲーションの実施状況	計画地及びその周辺とした。
調査手法	調査する事項	現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。
	調査条件の状況	現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。
	ミティゲーションの実施状況	現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。

(4) 調査結果

1) 調査結果の内容

ア. 予測した事項

(ア) 工事の実施及び工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセス性の変化の程度

鉄道駅から計画地までのアクセス経路は、図 8.12-1 に、バス停から計画地までのアクセス経路は、図 8.12-2 に示すとおりであり、一般来園者の通行ルートは、工事用車両の走行ルートとは重ならなかった。工事用車両は、計画地が位置する北の丸公園の園路を占有することはないが、北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離の交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行った。また、公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底した。



凡例

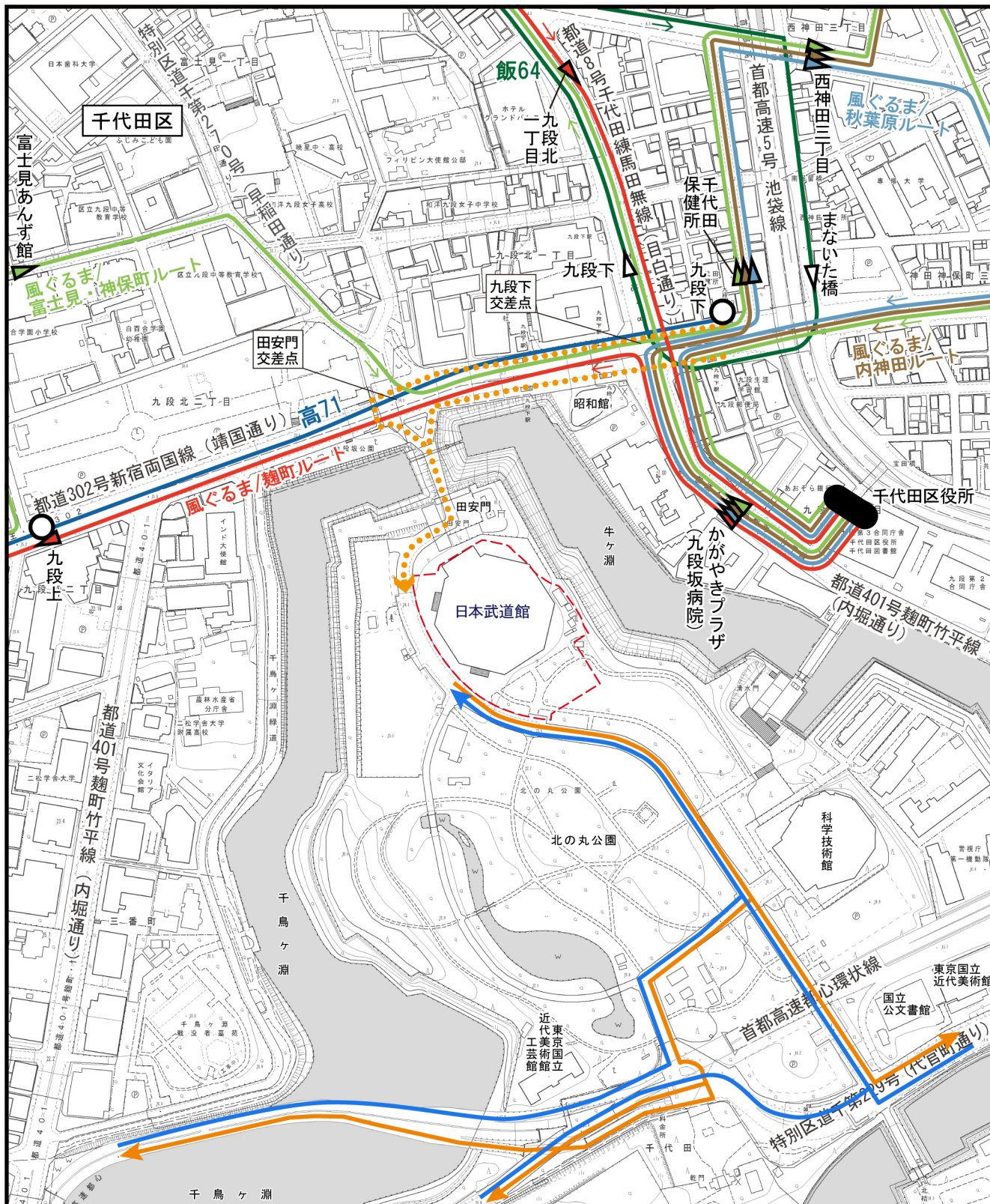
- 計画地
- ▲ 地下鉄出口
- ..... 私鉄（地下鉄）
- 工事車両集中ルート
- ← 歩行者動線
- ← 工事車両発生ルート



Scale 1:5,000



図 8.12-1 鉄道路線図



<b>凡例</b> [Red dashed box] 計画地 [Yellow dotted arrow] 歩行者動線 [Blue arrow] 工事用車両集中ルート [Orange arrow] 工事用車両発生ルート	<b>バス路線</b> 高 71 (Blue line) 飯 64 (Green line)	風ぐるま(コミュニティバス) 麴町ルート (Red line) 秋葉原ルート (Light blue line) 富士見・神保町ルート (Light green line) 内神田ルート (Brown line)	都バス (White circle) コミュニティバス (Black circle)
	[Red dashed box] 計画地 [Yellow dotted arrow] 歩行者動線 [Blue arrow] 工事用車両集中ルート [Orange arrow] 工事用車両発生ルート		

図 8.12-2 バス路線図

## イ. 予測条件の状況

## (ア) 工事用車両の走行の状況

工事用車両の走行の状況は「4. 日本武道館の計画の目的及び内容 4.2 内容 4.2.4 施工計画」(p.15 参照)に示すとおりである。

## (イ) アクセス経路における歩車道線分離の状況

アクセス経路における歩車道線分離の状況は「ア. 予測した事項」に示したとおりである。

## ウ. ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.12-3 に示すとおりである。なお、公共交通へのアクセシビリティに関する問合せはなかった。

表8.12-3 ミティゲーションの実施状況(東京2020大会の開催前)

ミティゲーション	・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。
実施状況	工事用車両の出入口には交通整理員を配置し、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮した。
ミティゲーション	・公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。
実施状況	公園内の車道に車両を待機させないよう工程会議等で運転者への指導を徹底した。

2) 予測結果とフォローアップ調査結果との比較検討

ア. 予測した事項

(ア) 工事の実施及び工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度

鉄道駅及びバス停から計画地までのアクセス経路は、工事用車両の走行ルートとは重ならなかった。工事用車両は、計画地が位置する北の丸公園の園路を占有することはないが、北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離の交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行った。また、公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底した。

以上のことから、予測結果と同様に、工事用車両の走行に伴い、公共交通からのアクセス経路が阻害されることはなく、計画地へのアクセシビリティの変化は小さいと考える。